

スマートエイジングネットの理念

生涯現役生活を目指して、
培った様々な資源を生かし、共助の仕組みを養って、
Give & Takeの心映えを持つメンバーで
『ささえあう社会を創出』します。

自分らしく・社会に参加・繋がる

自己資源の登録

経験
技術
特技
財産
など様々

サポートの提供

学習
生活支援
仕事
趣味
資金

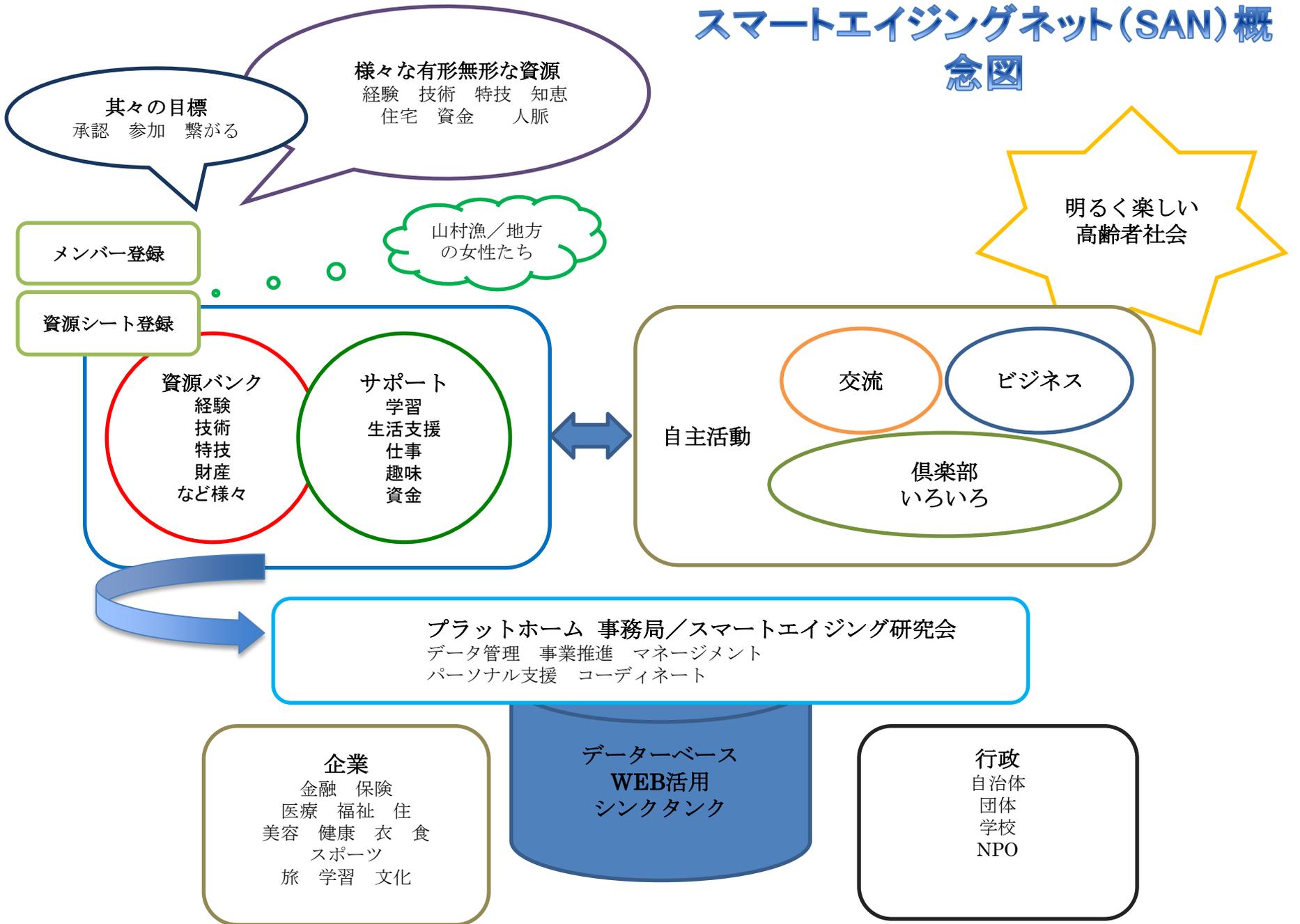
将来目指すことは

安心して仕事が
続けられる
コミュニティを持つ

互助会機能を持つ

新しい
生活スタイルと
シェアシステムを持つ

スマートエイジングネット(SAN)概念図



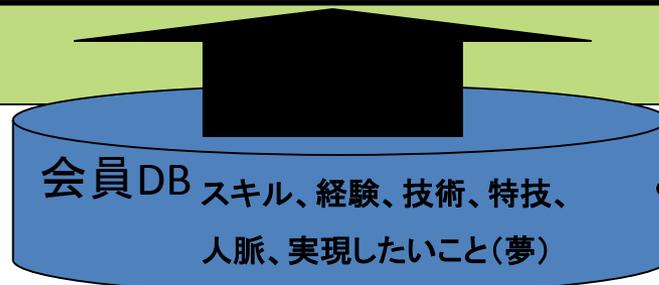
スマートエイジングネット(=ヒューマンネット)

事務局 主導	ビジネス交流会 (隔月開催) 会員が“自分のやりたいこと”を発信、仲間を募ったり、アドバイスをもらう。自分の提供できるスキル、人脈、アイデアなどを発信、コミュニケーションをとる場。	
	勉強会 (隔月開催 人数制限あり) ITツールの使い方や、パーソナルブランディングなど会員に必要だと思われるテーマで開催。会員からの勉強会実施(講師)希望、テーマ希望も募ります。	
	各種ツール	ビジネスレポート 『経済効果を生み出す女性活躍×地方創生の道』 月1回地方行政の担当者向けに発行するレポート。会員からの発信を中心に構成。SANを継続的に支える資金源。
		Webサイト
会員 主導	プロジェクト	女性活躍・地方創生プロジェクト
		シェア・ド・ハウジングプロジェクト
会員 主導	自主研究会 会員がテーマを発信、興味のある人が集う。	



活動→資源化

プラットフォーム



SAN資源

事務局:データ管理 事業推進 マネジメント、コーディネート、パーソナル支援

スマートエイジングネット資源活用とは

☆一例として、地域活性の為の商品・イベント開発事業の受託があった場合に、会員のキャリアを生かして事業の達成を目指します。

1	商品や現地の調査	生産者、企業、現地担当者の話を聞く 情報収集
2	企画の立案、実施	商品企画、イベント企画、実施に向けた作業
3	販売、実施に向けた検討	生産者、企業、現地担当者との検討会 ターゲットへの調査
4	パッケージ、広報企画	パッケージ案、広報企画案の提案
5	販売、営業、広報活動	販売、営業、広報活動のアドバイスおよび支援
6	人材育成	今後の活動に向けての人材育成の支援

SAN資源シートに

メンバー登録していただいた皆さんが、
どこに、どのようにかかわれるか？ 何ができるか？
を詳しく登録していただくことがSANの財産となります。

スマートエイジングネットSANの強みは？

SANメンバーが人脈、リレーション、スキルをお互いに活用し、新しい価値観、ビジネスを創造する場です。また、渡されたバトンを次の世代に渡す場でもあります。

登録メンバーは

マーケッター、編集者、ファイルのプロ、フードライター、国際ビジネスコーディネイト、セラピスト、派遣会社経営、NPO理事、歯科医、インタビュアー、コンサルティング、ブランディング、脳活性ゲームの普及、アクセサリ講師、出版社etc

運営事務局メンバー紹介

ライフカルチャーセンター
代表取締役 澤登信子氏

生活者の視点で企業、行政との関わりあい方（新しい公共）をプロデュースする。分断された関係を組み立て直し、互いにシェアし合える社会の創出を目指す。21世紀の日本の姿「緑と木の国」「楽しく元気な社会」を提唱。

株式会社インテリジェントサービス
代表取締役 大岩由利

マーケティング企画及びリサーチ業務に携わり40年。女性の視点で、企業と生活者をつなげることを目指してきた。今こそ女性力のネットワークが大切なことを痛感している。

株式会社ソーシャルサービス
シニア事業部 長谷川幸恵

広告代理店に20年勤務し営業と広報を担当。現在はシニアビジネスに特化。シニアを元気にする。やる気と希望力が持てるような活動を提案・実行していきたい。

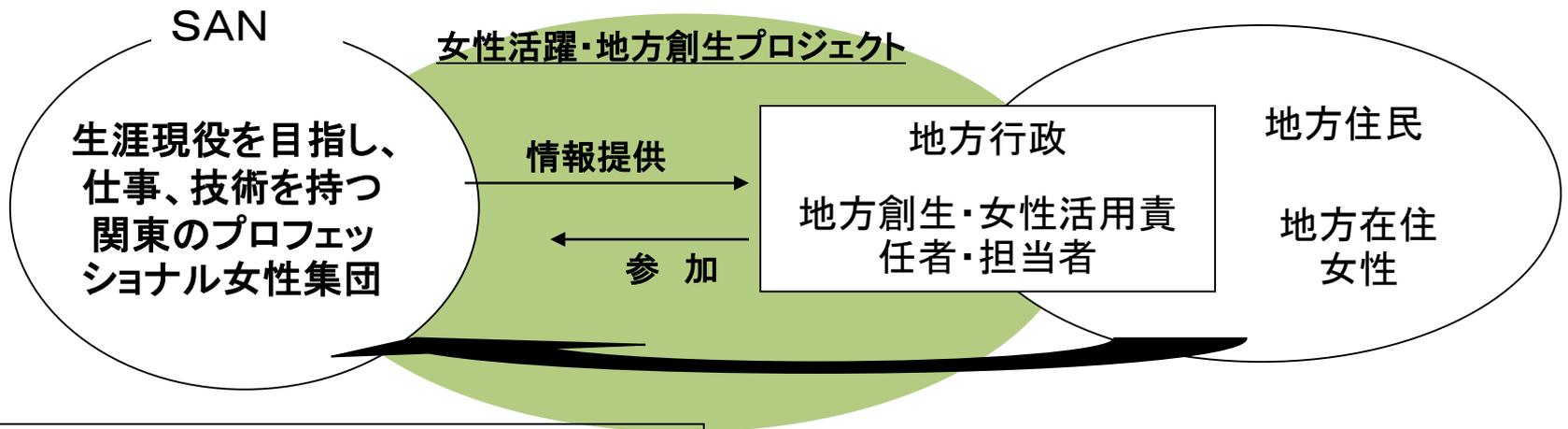
有限会社スリージャグス
代表取締役下西由紀子

シルクロードを一年かけて旅をした後に編集プロダクションを企業。設立25年目。専門的なことを一般ユーザーに分かりやすく伝えることを得意としている。編集といった仕事が多岐に渡るリレーションを持つ。

女性活躍・地方創生プロジェクト概要

【目的】スマートエイジングネット(以下SAN)と地方行政の責任者、
その先にいる地方の志ある人の共創により、各地の再生と女性の活躍を目指す。

地方事情は地方により様々、総論ではなく、各地の状況に応じた創生を目指し、
情報交換により、良い刺激を与えあい、
創生のスピードアップを図るためのコ・クリエイション(価値共創)活動である。



◆提供物◆

- ・ビジネスレポート(月1回)
- ・創生への課題解決ワークショップ(月1回)
- ・交流会

◆行政側参加費案◆

5000円/月、3万円/半年、5万円/年

→東京事務所代行、各地の個別課題対応(商品開発、PR, 調査、研究、人材情報提供、人材育成など)

SAN会員の職能を中心に別途有料対応メニューとする。

地方創生共創レポート案

目的	地方の資産を再発見すること女性の活躍に焦点をあて、地方（行政、私企業、共同団体）との共創を目的に情報提供をする。
魅力	仕事や技術のキャリアを積んできた生涯現役を目指す女性集団であるスマートエイジングネット会員が、各領域の プロ視点で情報ピックアップ し、 双方向の情報交換 の実現をめざす。
装丁	A4 : 3~4枚（うち1頁の情報ピックアップ）PDFで送信予定
内容	スマートエイジング会員の視点 で、 地場産業、伝統、文化など、内在する各地の魅力発掘と発信力のヒントを伝える （気づいていない魅力、外から見える魅力の発掘とその発信） 都市文化（生活）の情報（暮らし方、生き方の潮流（トレンド情報）） 女性視点と生の声（プロの女性マーケテッター視点） 都居住者が欲しい情報発信内容（都会に生きる人はこんなことを求めている） 成功事例からみた成功のポイントや地方の魅力（地方力）